

令和4年度 基本活動にあたり

昨年は、コロナウィルスの流行が猛威を振るい続けた一年でした。感染の急拡大が招いた幾度かの緊急事態宣言により、テレワークやオンライン学習をはじめとする「新たな日常」が定着し、人々のライフスタイルは大きく変容しました。コロナウィルスの感染拡大から2年が経過しようとしていますが、未だ終息が見えておらず、今年もまだまだこの闘いは続きそうです。

そのような環境下、今年、一般社団法人 全日本動物専門教育協会は、創立20周年となり、次の10年を見据えた新たなステージへ向け、スタートします。

本会の揺るがない経営の方向性は、「人に向き合う」です。本会の事業ポートフォリオは、すべてこれから社会を牽引していく学生や社会で活躍するプロの方、ペットオーナーを中心とした「人」を軸としており、「人の知識・技能を高める」「人を支える」「人と人を繋ぐ」の3つの事業ドメインとして位置付けられます。

「人の知識・技能を高める」は、本会が定めるカリキュラムに則り、知識、技能を高め、その証としてライセンスを発行するライセンス事業や講座事業が該当します。均一したレベルで社会を牽引していく人材を育て、ペットの健康、命の大切さを啓発していく人材を育てることで、人とペットのワンヘルスな社会を実現していきます。

「人を支える」は、業界において働く方と受け入れ企業・店舗を支えていくための再教育事業やライセンス取得者が活躍できる環境を整備する支援事業が該当します。就業機会の拡大と意欲・能力を存分に発揮でき、働きやすく、公正で柔軟な就業が行える環境を創り上げ、社会へ貢献していきます。

「人と人を繋ぐ」は、本会の理念に基づく自他共栄の精神に則り、本会そのものをプラットフォームとして位置づけ、集う会員との共栄を図る会員事業が該当します。また、「人と人を繋ぐ」には、多様化社会の中で同じ課題意識をもった仲間が集まり、人と繋がっているという連帯の中で、互いに励まし合いながら協働学習をし、また、その人材が仲間を広げ、輪を創ることで、人とペットの安心、安全な社会を実現していきます。

そして、この先私たちが目指すのは、これらが循環する社会です。この循環は、必ず様々な社会課題を解決に導きます。そして、ひとつの解決は新たなビジネスの創出にもつながり、そこには次なる循環の機会が生まれてくることでしょう。

多様な事業を展開する本会は、社会の課題に真摯に向き合いながら、この循環によって社会課題の解決とともにサステナブルな成長を目指していきます。

最後に、これまでコロナ禍の環境下でも継続して支えてくださっている加盟校・法人会員様、賛助会員様、取扱事業者会員様、そして個人会員様へ心より感謝申し上げます。

本会は、人とペットが明るく、安心、安全に暮らせる社会のために、次のステージへ向け、勇往邁進して参ります。